10月 給食だより

令和５年１０月

吉川市学校給食センター

夏の暑さも和らぎ、秋がやってきました。秋といえば、皆さんは何を思いうかべますか？「読書の秋」や「スポーツの秋」「実りの秋」「食欲の秋」などいろいろな「秋」が想像できます。食欲がわいてくる季節にいつも食べている給食について考えてみましょう。

給食を支える人は、どんな人？

みなさんが毎日食べている給食には、たくさんの人たちが関わっています。おいしい野菜を育ててくれる農家さんや、食べ物を運んでくれる人、皆さんの成長を願いながら給食を作ってくれる調理員さん、学校で給食の準備をしてくれている用務員さんや配膳員さんに感謝の気持ちを持って、食べましょう！

食事のあいさつってどんな意味があるの？

かかわった人や命への感謝が込められているよ

いただきます

食べ物はもともと生きた動物や植物の命です。その命をいただくことへの感謝が込められています。

ごちそうさま

漢字で「ご馳走さま」と書き、食事を用意するために駆け回ってくれてありがとうという意味です。

１１月は『彩の国ふるさと学校給食月間』

１１月の給食では埼玉県産、吉川産の食材がたくさん登場します。

ふるさとの食べ物を食べて、郷土食や、地元の食材についての理解を深めましょう！

✿１１月の給食では、吉川産の【小松菜、大根、長ねぎ、にんじん、レタス、ゆずなど】を取り入れています✿

～・～ 身につけよう！ 食事のマナー ～・～

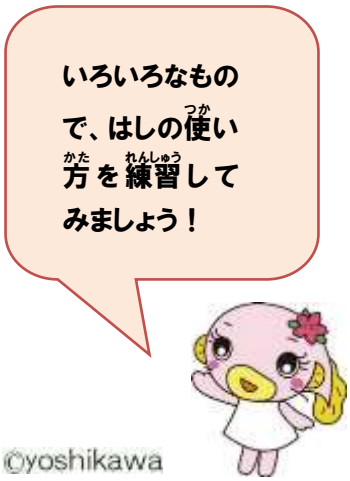
食事にはエネルギーや栄養素をとる以外にも、人と人のつながりを深めたり、心を和ませたりする働きがあります。食事マナーは昔から伝えられてきたもので、相手をいやな気持ちにさせないことやきれいに食べるために守ってほしい大切なことです。

みなさんは、上手に『はし』を使うことができますか？

『はし』は、私たちが食事をするときの道具として欠かすことができません。
ですが、使い方を間違えると、マナー違反になってしまうものがあります。

『きらいばし』に気をつけて、『はし』を正しく持って使うことで、料理が食べやすくなり、食事中の所作（仕草や振る舞い）も美しくなります。

ぜひさまざまな使い方をマスターし、『はしのマナー』を守って、きれいに食事をしましょう。



©yoshikawa